

水の節約の方案

自治体名：大韓民国 忠清南道

発表者名：李 潤相（イ ユンサン）（大川中学校）

活動期間：2004年6月25日～7月6日

活動場所：忠清保寧市 大川川 一帯、韓国水資源工事 保寧ダム管理事業所

活動人数：6名

○活動を始めた経緯

普段から環境に関心があったため。

○活動結果

世界と韓国の資源の消費実態を知ることができ、環境にもっと関心を持つようになった。

○発表要旨

地球上の水資源

地球上の水資源の2.6%に過ぎない淡水は、氷河、地下水が大部分で、湖、河川水等はわずかに1.2%位、このうち人類が容易に利用することができる水は、地球上の水資源0.03%に過ぎない。

水飢饉国家：ジブチ、クウェート、マルタ、バーレーン、バルバドス、シンガポール

水不足国家：韓国、リビア、モロッコ、エジプト、オマーン、キプロス、

南アフリカ共和国、ポーランド、ベルギー、ハイチ

<表.1> 主要国の生活用水使用実態

<出典；1997. 環境部>

| 仕分け | 単位 | 韓国 | 日本 | イギリス | フランス | ドイツ |
|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1人当たり水消費量 | ℓ/日 | 409 | 367 | 331 | 215 | 177 |
| 1人当たり降水量 | トン/年 | 2,935 | 5,281 | 4,624 | 7,474 | 3,275 |

水を節約できる例

— 自動食器洗浄機は食器類を集めてから一度に使う。

（使用回数を減らすことに努める）

— 洗濯機も洗濯物を集めてから一度に使う。

（現在、使用されている洗濯機の90%以上が10kgで、その適正用量は6kgである。）

また、4人家族の一日平均洗濯物の排出量は3kgが水準である。現在、使っている洗濯機を小さな物に変えることができないので、洗濯物を集めて洗えば経済的で水も節約することができる。今まで3kgずつ2回に分けて洗濯をしたとしたら、これからは洗濯物をためてから一度に洗濯すると水消費量が節約できる。日本の場合5～8kgの洗濯機が一般的に使われていると聞いている。）

- お皿を洗う時には、できるだけため水を使う。
- 野菜や果物を洗う時も同様にする。
- 飲む水は冷蔵庫に入れて飲むほうが水道水を飲むよりずっと節約ができる。
(夏場に蛇口から出る水道水が、冷たくなるまで出し続けるのをふせぐため。)
- 蛇口などの漏水損失がないか、随時に点検する。
- トイレの便器からの漏水を絵の具などを利用して確認する。
- 便器に吸殻や異物を入れない。
- 便器のタンクにプラスチック水差しや煉瓦を入れて使う。
- 浴室のシャワーヘッドを節約型のものに替える。
(現在、家庭によく補給されている節約系のシャワーヘッドを選んで設置すれば、最大1分間7ℓ程度に抑えられ、40%以上の水を節約することになる。さらに、節約系のシャワーヘッドは値段も安価で直接取り付けることができる。)
- 浴槽に水を張らず、シャワーだけで済ませる方が良い。
(韓国の生活習慣では、浴槽に入らないことが多い。)
- 歯を磨くときはコップ1杯分で済ませるようにする。
- 髭剃りの時はため水を使用する。
- 蛇口などの漏水を徹底的に点検する。